
うさぎ城のお話

うさぎさん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

うさぎ城のお話

【コード】

N0848N

【作者名】

うさぎたん

【あらすじ】

昔、北欧のうさぎ城というお城がありました。むーという王様となんとというお側につかえる女の子愛の物語です。

ちいさな恋物語

昔、北欧の小さな国にむーという王様がいました。

このお城は湖のなかの島のこんもり緑の森の木の中に白い二本の塔が、うさぎが草原から白い耳をのぞかしているように見えるので国民はうさぎ城と親しんでいました。

その国の王様はむー王という方です。

彼は年齢は四十歳半ばですが透きとおるようにきれいな瞳の方です。

先代の王様はもう亡くなり、あまりの忙しさに妃をめとることを考えるを忘れていたのです。

周囲の召使たちはひょっとしたら自分たちがとかすかにときめいていました。

皆から愛されている王様でもありません。

なんは王様のお世話をしているうちにどんどん王様に心をうばわれていきます。

歳があまりに離れているので王様はなんの気持ちにきづかないのです。

なんはとてもしつかりしたかわいい女の子でした。仕事はテキパキこなします。明るく優しい女の子です。

うさぎお婆さんはなんの恋心に気がついていましたが、王様は何にもきがつきません。

なんをかわいがっていたうさぎお婆さんは王様となんが結ばれ

るじとをいのりしました。

ちいさな恋物語（後書き）

昔昔のかわいい愛のお話。

なんの愛がうさぎおばあさんはとても心配しています。

なんには出生の秘密が・・・

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0848n/>

うさぎ城のお話

2010年10月8日23時03分発行